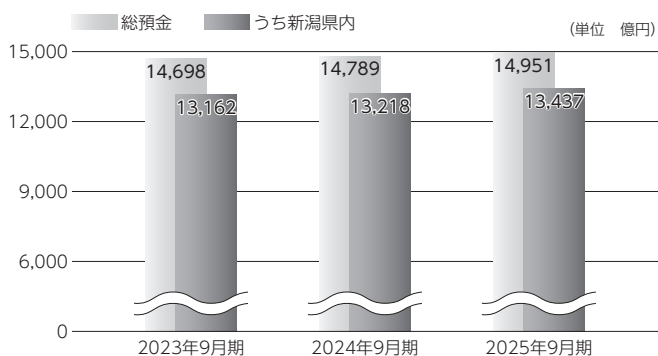


2025年度中間決算ダイジェスト (単体)

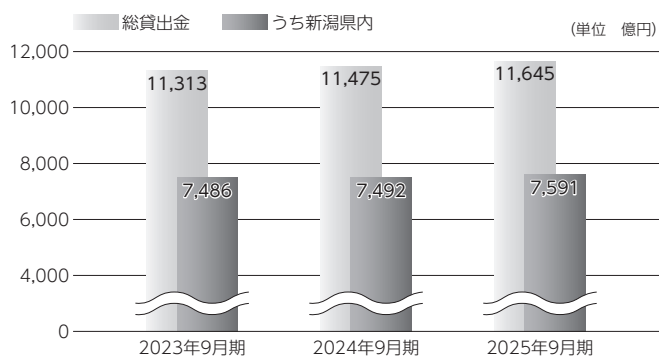
■ 預金残高



預金等残高（含む譲渡性預金）は、法人預金が増加したことなどにより、前年同期比162億円増加の1兆4,951億円となりました。

新潟県内預金等残高は1兆3,437億円、県内預金比率は89%です。

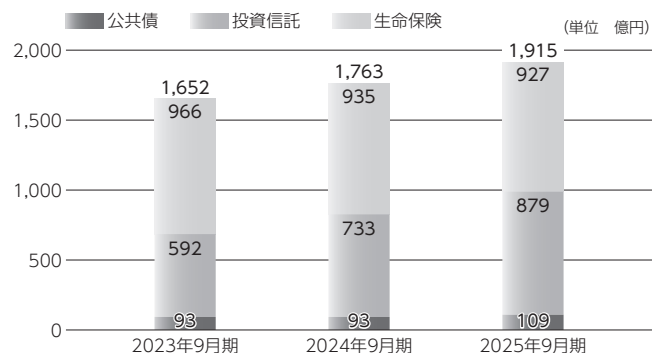
■ 貸出金残高



貸出金残高は、中小企業向け貸出および個人向け貸出が増加したことなどにより、前年同期比170億円増加の1兆1,645億円となりました。

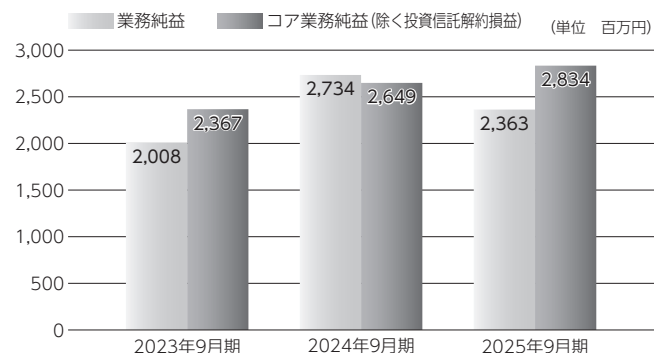
新潟県内貸出金残高は7,591億円、県内貸出金比率は65%です。

■ 預り資産残高



預り資産残高は、マネーアドバイザーを中心に、新NISA制度の活用など、お客さまの資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託が増加したことなどにより、前年同期比152億円増加の1,915億円となりました。

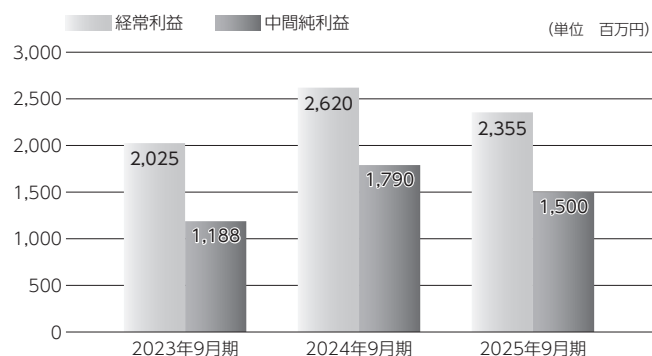
■ 業務純益・コア業務純益（除く投資信託解約損益）



コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、資金利益が増加したことなどにより、前年同期比で1億85百万円増益の2億34百万円となりました。

業務純益は、前年同期比3億71百万円減益の2億63百万円となりました。

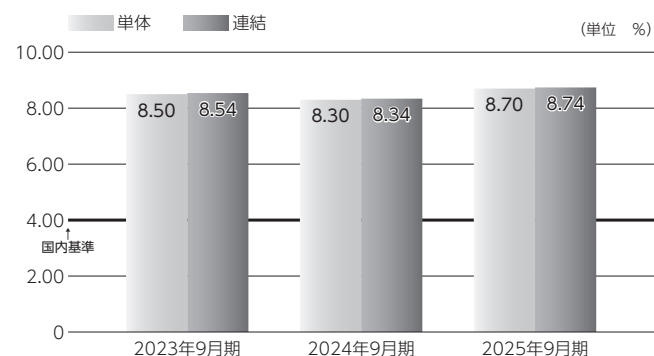
■ 経常利益・中間純利益



経常利益は、コア業務純益（除く投資信託解約損益）は増加したものの、実質与信関係費用の増加や有価証券関係損益の減少などにより、前年同期比2億65百万円減益の2億355百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比2億90百万円減益の15億円となりました。

■ 自己資本比率



自己資本比率は、単体が8.70%、連結が8.74%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。